

大阪市更生療育センター (児童発達支援センター)

単独通園 めろんクラス

特徴



●保育士、言語聴覚士、公認心理師など専門スタッフが在籍

保育士や言語聴覚士、公認心理師、理学療法士など専門スタッフが在籍しています。
様々な視点から、療育プログラムを立案・支援しています。

●就園・就学に向けて生活面の支援にも取り組んでいます

お子さまの成長の土台を支える『基本的生活習慣』を身につけるために、生活面の支援にも取り組んでいます。

*基本的生活習慣とは…食事・睡眠・排泄・清潔・着脱を指します。

お子さまにとっての『基本的生活習慣』は、心身の健康を育むための生活基盤です。

●低年齢のお子さまからご利用いただけます

2歳児クラス～年長クラスのお子さまに、ご利用いただけます。

●送迎もあります

東住吉区・平野区を中心に、通園バスを運行しています。

東住吉区・平野区以外にお住まいの方も、センターまで保護者の方が送迎していただき、ご利用いただくことが可能です。ご相談ください。

●保育所等訪問支援事業・障がい児相談支援事業 併設しています

対象

「受給者証」をお持ちの
就学前のお子さま

ご利用 料金

「受給者証」に基づく、利用者負担があります。

年少～年長：保育料無償化対象

～2歳児（第2子以降のお子さま）

：児童発達支援等利用者負担給付金 対象

*給食料金の利用者負担があります。

所得により、1食70円、230円、650円です。

お問い合わせ

社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会
大阪市更生療育センター

☎ 06-6797-6682

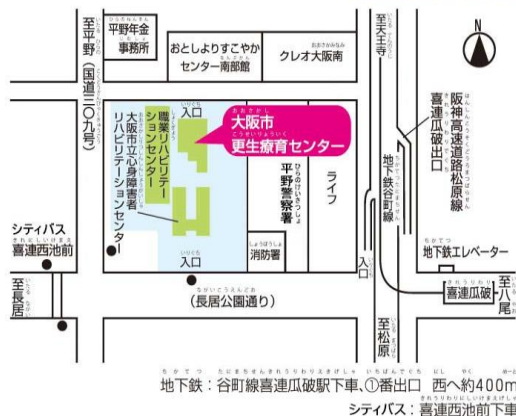
受付時間

月～金曜日（土・日・祝日は除く）
9時00分～17時30分

二次元バーコードより検索できます。



ACCESS GUIDE



1日の流れ

10時00分 通園バス センター到着

自分で靴や靴下を着脱したり、朝の準備、トイレなど自分でできることを増やしていけるように取り組んでいます。



11時00分 設定遊び・運動遊びなど

お名前呼びや朝の会を行います。

設定遊びでは、片栗粉等を用いた感触遊びや光遊び、布遊びなどをします。

夏には、水遊びを実施しています。

また、すべり台やハンモックなどの遊具を用いて、楽しく遊びながら身体の操作性や姿勢調整等を支援します。



12時00分 給食

自園給食を提供しており、食事の形態（やわらか食、きざみ食）変更にも対応しています。管理栄養士も在籍していますので、センターの給食だけでなく、お家での『食に関するご相談』にも応じます。

使いやすい食具の提案や座位姿勢など、環境設定・調整についても、様々な視点よりご提案させていただきます。



13時00分 降園準備

リュックの中に、使用した食具などをお片付けしたり、自分で“できる”“わかる”ことをスモールステップで支援します。



14時00分 通園バス センター出発



単独通園）めろんクラスのメリット

- 保育所等の大きな集団に入る前の準備ができる。
- 保護者以外の大人と関わる・さまざまな遊びの経験ができる。
- お子さまが自ら、日常生活動作（食事・更衣・排泄など）を行う機会・場面を経験できる。

センターご利用中の保護者さまの感想 （保護者アンケートより）



丁寧に子供も見てもらえて、ありがとうございます。子供も楽しく通っています。自分を尊重してもらえるのが、嬉しいようです。

本当に手厚いサポートをさせていただいております。

